

平成26年 第4回 市議会定例会

市長所信表明(要旨)

蕪崎市

本日ここに、平成26年第4回市議会定例会の開会にあたり、提出いたしました案件の概要説明に先立ち、私の市政を担当するにあたりましての所信と施策の基本的な考え方につきまして申し上げます。

議員各位並びに市民の皆さまの深いご理解と絶大なるご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

初めに、横内前市長におかれましては、2期8年間にわたり市政を担当され、市民生活優先の施策に重点を置いた市民と行政の協働によるまちづくりに取り組み、親しみやすい行政運営を推進されました。市政進展のためご努力を重ねてこられたご苦勞とご功績に対し、深甚なる敬意と感謝の意を表する次第であります。今後のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。

さて、このたび私は、市民の皆さまのご支持と負託を賜り、第16代蕪崎市長として市政執行の大任を担うこととなりました。これもひとえに、議員各位を初め、各方面からの深いご理解と力強いご支援のたまものと心から御礼申し上げます。

この市長選挙への立候補を通して、多くの市民の皆さまと接し、市政に対するさまざまなご意見、ご要望をお伺いするとともに私に期待するたくさんの方の声をいただきました。市長に就任した今、このような市民の皆さまの思いや期待にこたえるため、これまで政治経験がないことを強みに変えて、市民目線での行政運営を行い、市民の皆さまと一緒に協力して、英知と勇気と情熱をもち、新たな視点でまちづくりを推進していきたいと考えております。

11月28日の初登庁以来、1週間あまりが経ちました。この間、就任あいさつも早々に、各担当部署から事業概要の説明を受けたところであります。このことにより、厳しい財政状況を初めとして、人口減少問題や行政改革、産業振興、福祉、教育、環境対策など、いずれも多くの課題を抱えているとともに、現在の地方自治体を取り巻く環境が大変厳しいものであることを、改めて認識したところであります。

一方、国政を振り返ってみますと、景気の回復に足踏みがみられる中、安倍総理は消費税率10%への引き上げの延期を決断し、これまでの経済政策を国民に問うことを大義として衆議院を解散しました。世間からは、巨額の費用を投じこの年末に選挙を行うことに疑問の声もありますが、次の日曜日には衆議院選挙が行われます。

また、焦点となっている我が国の経済情勢ではありますが、先に発表されたGDP(国内総生産)の速報値はマイナスであったものの、11月末に公表された内閣

府の月例経済報告では、「景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている」としており、日銀甲府支店による県内の景気判断も同様となっています。しかし、地方においては景気が回復しているという実感は乏しいのであります。

このような情勢のなかで先般報道された、サッカーJ1・ヴァンフォーレ甲府が、クラブ初となる2年連続でのJ1残留を確定させたというニュースは、明るい話題でありました。本市は“サッカーのまち”として、今後も3季連続でJ1の舞台で戦うヴァンフォーレ甲府を積極的に支援し、来期の更なる飛躍に期待するものであります。

さて、私は、市政運営にあたっての基本姿勢といたしまして「市民目線の活力あるまちづくり」を基本テーマとし、「チームワーク」「ネットワーク」「フットワーク」の「3つのワーク」で心のこもった市政運営を目指してまいりたいと考えております。

まず1つ目の「チームワーク」は、市民と行政が一体となり目標に向かって力を合わせて物事に対応することであり、2つ目の「ネットワーク」は、昨今のIT・情報社会の中で、市民生活や企業活動には欠くことのできない情報力を駆使することであり、いち早く情報を収集・分析し活用することが必要と考えております。3つ目の「フットワーク」であります。これは言うまでもなく、市民に対しスピーディーな対応をとることであり、この3ワークを基本姿勢とし市政運営を進めてまいりたいと考えております。

また、私の市政運営にあたっての基本方針として、自信と誇りをもった「チーム葦崎」で新たなまちづくりに取り組むこととし、3つの挑戦を掲げました。

まず、第1の挑戦として「強くて美しいまち・葦崎」の実現であります。

前市政から取り組んでいる減災対策は、県内でも先進的な取り組みがされてきたところではありますが、引き続き、NPO法人減災ネットやまなしとの連携により、防災・減災体制を充実させ、減災教育とあわせ安全で安心なまちづくりを推進します。先月にも長野県北部を震源とする、大きな地震が発生し被害が報じられましたが、近年、全国各地で自然災害が頻発しております。本市にとってもこれらは決して対岸の火事ではないと感じております。道路・橋梁の長寿命化と治山・治水の整備、河川にある雑木対策など、災害に対して強くあるための施策を推進しなければなりません。

また、健全な行財政運営を推進していくことも強さの1つとなります。本市においても厳しい財政状況が続いていることから、企業誘致や市税の徴収率の向上により自主財源を確保することは必要不可欠であり、中長期的な視野で体力強化

を図らなければならないと考えております。

次に、環境教育の充実についてであります。穂坂自然公園や甘利山などの本市の恵まれた自然環境を活かした環境教育の充実や、生命の尊さを感じ取り、命の大切さについて学ぶ場を整備し、人間形成の基盤となる「豊かな心」の育成に取り組んでまいりたいと考えております。

第2の挑戦は、「元気で豊かなまち・葦崎」の実現であります。

本年度、商工会が中心となり「赤ワインの丘プロジェクト実行委員会」が発足いたしました。穂坂地区の高品質なぶどうを使用した醸造用ぶどうの産地化・ブランド化、ワイナリーを核とした複合的な施設の建設等について事業計画の策定を進めております。今後この事業を積極的に推進することなどにより、農・商・工と産・学・官が連携した産業の充実・活性化を目指してまいります。

次に、小規模企業の支援策といたしまして、「小規模企業基本条例」を制定し、地域の経済と雇用を支える中小企業の振興に注力することにより、元気と賑わいを創出してまいります。

また、観光面では、市内各所からの絶景ポイントの発信、新たな観光スポットの創出などにより魅力ある観光資源を内外に広く発信していきたいと考えております。

次に、雇用対策についてであります。人口減少対策には雇用環境の改善は必要不可欠であります。企業誘致の推進は言うまでもなく、起業家の支援や若者、女性に重点をおいた施策を充実させ、働く場所の確保に取り組んでいかなければならないと考えております。

第3の挑戦は、「夢と思いやりのあるまち・葦崎」の実現であります。

全国的にいじめの問題は深刻さを増しており、心と体の調和の取れた人間の育成の観点から、道徳教育の重要性を改めて認識し、その充実を図ってまいります。そのうえで、ふるさと葦崎を誇りに思う心、大切に思う心を持てる教育を進めてまいりたいと思っております。

次に、子育て施策といたしまして、これまで進めてまいりました各種子育て施策を後退させることなく、子育て世帯を応援し、子どもを産んで育てたくなるような施策の充実を図ります。特に、ファミリーサポート制度、一時保育、市立病院にあります病児病後児保育、こういったもの一つひとつを更に拡充していくことが大事だと思います。

また、延長保育につきましても、シルバー世代のサポートを活用し、現在の保育士の負担を軽減しつつ、少しでも時間の延長ができないかと思っているところがあります。

高齢者福祉施策につきましては、安心できる介護環境の整備・拡充を図るとともに、高齢になってもいつまでも元気で、住み慣れた地域での生活が送れるように、介護の必要がなく、自立して生活できる期間である健康寿命を伸ばす施策を充実させ、全国トップレベルの健康寿命を目指したいと考えております。

また、医療面では、市立病院の医師の確保など医療体制の充実を図り、公立病院として地域医療体制の強化と環境整備を推進してまいりたいと考えております。

以上3つの挑戦を説明してまいりましたが、私もこれが一朝一夕にできると思っておりません。喫緊の課題であります人口減少対策に取り組むことはもちろんであります。市民の切実な願いであります福祉の充実、住みよい生活環境の整備、次代を担う人づくり・教育の振興等、積極的に取り組んでいかなければならない事業は山積しており、これらの諸施策を第六次長期総合計画に沿って、計画的に推進していかなければならないと考えております。何より大切なことは、市民の皆さんとの対話を通じ、常に市民の立場で考え、ともに歩む姿勢で市民の総意を反映した行政を進めることであると考えております。

これからの4年間、市政運営の先頭に立ち粉骨砕身努力する決意でありますので、議員各位、並びに市民の皆さまのなご一層のご理解、ご協力を心からお願い申し上げます。

次に、本日提出いたしました審議案件についてであります。

このたびの衆議院解散に伴い、予算の補正が必要となりましたので、専決処分を行うとともに、先の9月議会以降の新たな行政需要に対応するため、条例等の改正ほか、予算につきましても補正の必要が生じたので、対処いたしましたところであります。

これらを含め、今議会でご審議をいただきます案件は、

報告案件	2件	
予算案件	7件	
条例案件	16件	
その他の案件	2件	であります。

当面する施策への取り組みにつきましては、現在進行しております諸事業を中心に、鋭意遂行してまいりたいと考えております。

まず、平成26年度補正予算の専決事項についてであります。

衆議院議員総選挙の執行経費として、総務費に1,535万1千円の追加補正の必要が生じたので、平成26年度一般会計補正予算第3号を専決いたしましたところであります。

次に、一般会計補正予算第4号について、その概要を申し上げます。

今回の補正につきましては、民間給与との格差に基づく給与改定による人件費の補正、並びに緊急性を生じた諸事業を中心に編成したところであります。

まず、議会費につきましては、職員給与費の増額とともに、議員報酬の改正により、総額106万2千円を増額補正しております。

次に、総務費であります。

農業委員会選挙執行経費等を減額する一方、ふるさと納税や基金利子の増加に伴い財政調整基金積立金を153万1千円追加計上するほか、職員給与費等の増額により、総額794万1千円を増額補正しております。

次に、民生費であります。

補装具交付費等の障がいサービス経費の増加見込みに伴い、障害者自立支援事業費に652万9千円を追加計上するほか、職員給与費や障害児通所支援事業費等を増額する一方、医療扶助等の減少見込みに伴い生活保護施行事業費を1,946万6千円、児童手当施行事業費を2,358万5千円減額することにより、総額3,137万8千円を減額補正しております。

次に、衛生費であります。

職員給与費の増額とともに、峡北広域行政事務組合のゴミ処理特別会計負担金を1,103万円追加計上するなど、総額1,307万3千円を増額補正しております。

次に、農林水産業費であります。

本年2月の雪害により被災した農業者向けの経営体育成事業の不足分として2,052万9千円、被害木拡大に対処するため松くい虫防除事業費に645万円を追加計上するほか、職員給与費等の増額により、総額2,980万7千円を増額補正しております。

次に、商工費であります。

街路灯のLED化を実施する商店街への補助として378万9千円を計上するほか、職員給与費の増額により、総額541万6千円を増額補正しております。

次に、土木費であります。

職員給与費の増額とともに、国道141号線相袋交差点の整備に伴う市道拡幅分の代行買収経費として864万3千円、申請者の増加に伴い持家住宅定住促進助成事業費に490万円を追加計上する一方、埋蔵文化財調査業務の追加により市道穴山22号線道路整備事業費を875万3千円、国庫補助対象事業費の確定に伴い、市道藤井6号線道路整備事業費を450万円減額することにより、総額757万2千円を減額補正しております。

次に、消防費であります。

新入団員の増加見込みにより、活動服の購入経費等として消防団運営事業費に66万1千円を追加計上するなど、総額90万円を増額補正しております。

次に、教育費であります。

放課後子ども教室の拡充整備工事の追加経費として放課後子どもプラン推進事業費に333万2千円、葦崎北西小学校の給食室内ダクト改修費用等として小学校給食運営事業費に174万円を追加計上するほか、職員給与費の増額等により、総額1,330万8千円を増額補正しております。

以上の結果、一般会計補正予算額は、3,255万7千円の増額補正となり、現計予算額は、129億8,902万1千円となります。

次に、特別会計の補正予算案についてであります。

まず、国民健康保険特別会計におきましては、退職被保険者の療養給付費等を追加計上するとともに、各共同事業拠出金の概算額の確定や前年度からの繰越金に基づく基金積立の増額等により、総額1億510万8千円を増額補正しております。

次に、後期高齢者医療特別会計におきましては、人事異動や給与改定に伴う職員給与費の増額に対処するなど、総額250万4千円を増額補正しております。

次に、下水道事業特別会計におきましては、職員給与費を増額する一方、消費税の還付確定に伴い、総額276万6千円を減額補正しております。

次に、介護保険特別会計におきましては、各種保険給付費の今後の増加見込みや前年度繰越金の基金積立に伴い、総額7,737万2千円を増額補正しております。

次に、介護サービス事業特別会計についてであります。計画策定業務委託の減額等に伴い、総額342万6千円を減額補正しております。

また、市立病院事業会計におきましては、入院収益や外来収益を減額するとともに、退職給付引当金の計上方法の変更等に伴い、総額3億2,903万1千円を減額補正しております。

その他の案件につきましては、いずれもその末尾に提案理由を付記しておりますので、よろしくご審議のうえ、ご議決あらんことをお願い申し上げます。

結びにあたり、議員各位におかれましては、寒冷のみぎり、ますますご健勝にてご活躍されますことを衷心よりご祈念申し上げます、私の所信といたします。

平成26年12月8日

葦崎市長 内藤久夫